

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2018年 10月 1日作成

研究課題名	心肺停止蘇生後・敗血症等急性疾患の疫学的特徴解析による予後予測因子の探索的研究
研究の対象	西暦 2019年1月1日～西暦 2024年3月31日に当院救急外来を受診し、救急科が担当した全患者とします。
研究目的 ・方法	本研究では、横浜市立大学附属病院救急科、及びその関連施設で医療情報、並びに生体試料を用いて前向きに観察研究を実施し、知見が不足している救急疾患の病態生理の解明を求め、救急診療の発展に貢献することが目的です。これらの生体組織等を用いて、タンパク質の変定量的変化やバイオマーカー等の解析を行い、その結果と臨床情報や患者の予後との関連性を統計学的に解析します。
研究期間	西暦 2019年 2月 7日～ 西暦 2024年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報の 種類	診療情報：患者属性（年齢、性別）、既往歴、アレルギー、内服歴、心停止の有無と種別、来院時徴候、救急搬入手段・方法・主訴、検査初見、手術の有無、手技・処置の内容、合併症の有無 等 検体（試料）：血液検体 等
外部への 試料・情報の 提供	情報は、当院で特定の個人を識別することができないように、個人と関わりのない番号等に置き換えたうえで、各研究施設へ研究者が直接持参、宅配便、郵送、Eメールで提供します。当院から試料を提供することはありません。
外部からの 試料・情報の 取得と保管	診療情報・検体（試料）は、研究機関で特定の個人を識別することができないように、個人と関わりのない番号等に置き換えたうえで、横浜市立大学大学院医学研究科救急医学教室へ研究者が直接持参、宅配便、郵送、Eメールで提供します。データ管理は救急医学教室で行いネットワークから独立したパソコン内に保存します。試料は施設した研究室にてその特性に応じた方法（凍結、固定あるいは培養等）により適切に保管します。試料、情報は本研究が終了した日から5年間保存します。

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

	研究施設	部門名	責任者名
研究組織	横浜市立大学附属病院	救急科	竹内 一郎
	横浜市立大学附属市民 総合医療センター	高度救命救急センター	竹内 一郎
	国立病院機構横浜医療センター	救命救急センター	古谷 良輔
	横浜市立市民病院	救命救急センター	伊巻 尚平
	横浜南共済病院	救命救急センター	松本 順
	済生会横浜南部病院	救急診療科	豊田 洋
	横須賀共済病院	救命救急センター	土井 智喜
	横須賀市立うわまち病院	救命救急センター	本多 英喜

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 救急科 （研究責任者）竹内 一郎

電話番号：045-787-2800（代表）